

⑤教育体制

【プリセプター制度】…目標面談、日々のサポートを始め、先輩が身近でフォローや教育を実施します



【研修機会】…MSW研修や職種共通研修もあり、やりがい・自己成長の環境づくりに取り組んでいます。

時期	名称	内容
1年目	新入職研修	マニュアル活用・プリセプター制度 業務行動プログラム 教育カンファレンス
月1回	養生館SW 勉強会	法人全体のMSWによる勉強会 ロールプレイ・アセスメント強化
月1回	GSV (グループ バージョン)	病院内研修 事例検討会・伝達講習 連携室内役割検討
各週1回 32	ケース カンファレンス	MSW・退院調整看護師によるケース検討 カルテ記載内容検討



小林記念病院

▲新入従業員研修の様子（多職種合同）

新人教育

入職
↓
3か月
病院の機能・地域性に慣れてもらいます
先輩MSWに同行してもらいます
本人と面談を行います
面談の上で、
地域包括ケア病棟or回復期リハビリテーション病棟の担当を
決めます
担当患者を少人数から受け持ってもらう予定しています
(本人面談上で時期に関しては、検討していきます)

*研修会に参加
愛知県医療ソーシャルワーカー協会
南ブロック
診療報酬の研修 …等

サポート体制

毎日のふりかえりサポート
毎月のふりかえりサポート
自己学習進捗シート
面接技術勉強会
医療・福祉事例検討会
ケアマネジメント事例検討会
権利擁護事例検討会
スーパービジョン
愛知県厚生連SW研修会 100名

新人教育について

【初年度】

4月5月 全体研修
所属しているすべてのMSWと一緒に外来や全病棟を回って
業務内容の全体を把握していただきます。

6月以降 個別研修
担当チーム、専属の指導者が決定します。
指導者のもと、担当チームにて研修を行っていただきます。
目標管理シートを活用し、指導者と定期的に面談しながら、
独り立ちを目指します。

【2年目以降】

「もやもやミーティング」と称したスタッフミーティングを定期
開催。独り立ちができた後でも、独りで悩まずケースワークが
しっかりできるよう、サポート体制があります。

院内外の研修体制

○院内

- ・事務研修会（1回/月）
- ・各種委員会主催研修

○院外

- ・三重県医療ソーシャルワーカー協会
（個人加入）年間研修
- ・全国回復期リハビリ病棟連絡協議会研修
- ・伊賀市在宅医療事例検討会
- ・伊賀地区脳血管セミナー …などなど

新人教育計画

新人到達目標

・病院の特性を理解し、指導を受けながらも患者・家族の面談が行える

・指導を受けながらも社会人としての自覚を持ち行動ができる

・常に勉強を持ち学習できる

毎月の到達目標

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

・院内の部署を把握する
・患者の社会背景・入院の
流れを知る

・院内におけるSW
の仕事内容を把握
する
・業務種の仕事内
容を把握する

・当院周辺の医療
機関・施設を把握する
・地域との連携を把握
する

患者の情報、状態を正確に把握・報告ができる

自分の課題・抱
負点を把握
できる

自分の課題・抱
負点を把握し、指導
を受けながら進め
る事ができる

・患者を担当し、指導を受けながら進めることができる
・業務内容を把握してスタッフと業務連携ができる
・家族やカンファレンスの目標設定ができる

関係機関からの様々な問い合わせに
対応できる

基本的な電話対応、患者への窓口対応ができる

・病院に所属して患者の課題・抱負点を理解して内容把握することが出来る
・カンファレンス(患者サポート)出席率を適切に作成することができる
・高次療養費などの制度紹介案内リーフレットや退院費施設一覧表の作成、関係機関情報ファイル、施設案内リーフレットなどの情報更新など必要時適切に行うことができる
・ロールプレイをとおない自分の課題点を振り返ることができる(医師等・患者等との連携がイ
メージできる)

・ロールプレイがスムーズにおこ
なえる
・介護報酬制度の理解ができる

初年度の新入職研修プログラムに参加する

院内の研修に参加する
院外(厚生連ソーシャルワーカー会研修会 4・11・3月)の研修に参加する

個人情報の取り扱いができる

当院支援カンファレンスの参加、守秘義務を守り情報共有をする

当院支援カンファレンスに参加してMSWの視点で患者の課題点を把握する

患者・家族の思いを把握でき、調整をするにあたり理解を深める
・患者の意思決定支援の意識を理解する

1事例の振り返りを通しての振り返る

事例を通して患者・家族の思いをくみ取り責任ある行動ができる

守秘義務を遵守することができる

・社会人として当たり前の行動ができる(感情をコントロールする)
・挨拶ができる
・患者・スタッフとはコミュニケーションがとれる
・健康管理

心配事・悩みなどが他者に相談ができる

目標を計画する

目標の中期評価

目標の最終評価

1日の業務の流れが把握できる

当院周辺の施設の役割・特徴を理解できる(紙面で提示してある内容が理解できる)
・制度の内容を理解する

当院内容が把握でき、患者の課題等指導者と話し合うことができる

1日の与えられた仕事の役割ができ、業務進行できる

・振り返りシート
・記録不足をなくす
・自分の学びを振り返りを通して
行動できる

ロールプレイの中で振り返り、課題点を指導者と話し合い改善できる

ロールプレイを行い、自己課題を解決することが出来る

自己の取り組みの振り返り
や振り返りシート

稲沢厚生病院